

令和 8 年度 教育目標と学校経営

1 学校経営基本方針

公教育の理念を踏まえ、法令及び学習指導要領、山形県並びに米沢市の教育方針に則り、本校開設以来の歴史と伝統を尊重し、保護者と地域社会の信託に応え、かけがえのない生命を大切にしながら、主体的に生き抜く力を備えた心豊かな人間の育成に努める。

2 学校教育目標及び「合い（愛）言葉」

- | | |
|----------------------|-----------|
| (1) 自ら学び、よく考える子ども | すすんで 「知」 |
| (2) 思いやりがあり、協働できる子ども | やさしく 「徳」 |
| (3) 心身ともにたくましい子ども | たくましく 「体」 |

3 めざす学校像

- (1) 豊かな学びを通して、将来を生き抜く力を育む学校
- (2) 児童、保護者、地域、教職員が温かい信頼関係で結ばれている学校
- (3) 児童のいのちを守り、心身ともに健やかな成長を支える学校

4 めざす教師像

- (1) 向学心に富み、常に質の高い教育活動を実践しようとする教師
- (2) 情熱にあふれ、児童に寄り添った指導を心がける教師
- (3) 互いに信頼し、温かな同僚性を大切にする教師

5 今年度の学校経営の重点

- (1) 自己有用感・自己存在感を育む指導の推進（あなたがいてくれて、ありがとう）
 - ①居場所と出番のある学級・学年・学校経営
 - ②本物に触れる体験活動の充実
- (2) 高い同僚性に基づく課題・危機に対する組織的対応（愛宕の子どもは全員である「見る」「観る」「観る」「診る」「看る」「覧る」）
 - ①適切な児童理解に基づく機動性のある教育相談体制の確立
 - ②いじめ・不登校の適切な対応と幼保小中連携推進及び関係機関との連携強化
- (3) 質の向上を目指した授業改善（子どもは授業で変わる、変える）
 - ① 校内研究と連動し、カリキュラム・マネジメントを意識した「学びをつなぐ」授業の充実
 - ② OJT による「子どもに教える授業」から「子どもに委ねる授業」への授業観の転換
- (4) 働き方改革を意識した業務改善（こころとこころづかい 思いと思いやり）
 - ①創造性を生むゆとりのある放課後の時間確保
 - ②「のりしろ」を意識した協働的な業務推進
- (5) 家庭・地域との連携・協働を重視した教育活動の展開（愛宕で育った子どもであることを忘れない）
 - ①保護者との対話の重視と適切かつ積極的な情報発信
 - ②学校・地域・家庭のそれぞれの役割を意識した教育活動のすみ分けと協働